

平成11年度

富士市教育文化奨励賞の 受賞者が決まりました

教育の振興と芸術文化の向上に寄与する市民などの活動を奨励するために贈られる「富士市教育文化奨励賞」。ことしの受賞者は、3人、1団体の皆さんです。

11月3日の文化の日に、ロゼシアターで表彰式を行います。

絵画 小林スミ代さん（中野）

昭和二十二年生まれ。高校時代から絵画の道へ。現在、新興美術院富士支部役員として、また本部参与役員として活躍し、富士市展、富士市民文芸、しずおか文化の祭典への協力など、富士市の芸術文化の振興に多大な貢献をされています。

書道 鈴木金子（錦苑）さん（瓜島町）

昭和十三年生まれ。社中展・富士市女流書作会展を主催するなど、先進的な発想と行動力で書道芸術の普及と書家の交流を図るとともに、現在、富士書道連盟会長として、書の底辺拡大に尽力するなどすぐれた功績を上げています。

郷土史 渡辺繁治さん（今井一丁目）

昭和六年生まれ。昭和二十七年に吉原市史編さんに加わったことをきっかけに、富士市の歴史・民俗の資料集めや研究を行うようになりました。その後、これまでの経験を生かし、公民館や市民大学歴史講座の講師として活躍しています。

文化活動

静岡県立富士高等学校新聞部（松本）

平成二年に活動を再開。発行する新聞は、富士高の機関紙として広く生徒に定着するとともに、校内のコミュニケーションの向上に貢献しています。平成五年、全国高校新聞コンクールで文部大臣奨励賞を受賞するなど、全国的にも高い評価を得ています。

社会福祉大会

社会福祉大会は、昭和48年から毎年開かれ、ことしで27回目を迎えます。だれもが住みなれた街で、安心した生活を送るためには、市民一人一人が支え合い、助け合うことが大切です。皆さんも身近な福祉を見直すために社会福祉大会に参加してみませんか。

とき 11月18日(木)
13:00~16:00
ところ ロゼシアター中ホール

※入場無料

託児（定員10人、先着順）を希望する人は、社会福祉協議会（☎64-6600）へ

- 内容 ◆表彰並びに感謝状贈呈
◆体験発表 かたつむり(障害児のコーラスグループ)
◆記念講演

記念講演

『『わたくし流』ボランティアのすすめ』

講師 木原孝久さん

講師略歴

1941年東京生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒業。福祉施設職員（救護施設・点字図書館など）、福祉・医療関係の編集記者、社会福祉法人中央共同募金会勤務を経てフリーに。その間「わかるふくしネットワーク」を主宰、20数年にわたり住民流の福祉のあり方を追い求める。埼玉県在住。

問い合わせ 社会福祉課 内線2311 富士市社会福祉協議会 ☎64-6600